

SHINKIN REPORT

平成27年4月1日
▼
平成27年9月30日

2015

松本信用金庫 平成27年度(第95期)上半期ディスクロージャー

地域とともに、
人々と明日を目指します。



松本信用金庫
キャラクター「ジョン君」

平成27年度上半期トピックス

- 4月
 - 「地方創生推進サポートチーム」創設
 - 交通安全「黄色いハンカチ」を新入学児童へ進呈
 - 「第5回 起業セミナー」開催
- 5月
 - 信寿会ふれあい親睦の旅
 - 「おわら風の盆ステージと北陸新幹線でにぎわう能登半島の旅」
 - 創業成長ファンド「しんきんの翼」による投資育成事業の開始
- 6月
 - 懸賞付定期預金「ジャンボ20th」発売開始
 - 「東日本大震災復興支援特別金利定期預金・定期積金」発売開始
 - しんきん同友会春季講演会 講師：平田信也氏 演題「カリスマ添乗員から学ぶ地域の魅力～カリスマ添乗員が伝える松本の魅力～」
 - 「森林(もり)の里親事業(しんきんの森林)」もみじの苗木を植樹
 - 「信用金庫の日」献血・清掃・募金活動
 - 「第1回 医療介護経営セミナー」開催
 - 「地方創生に向けた長野県との連携協定」を締結
 - 西支店仮店舗オープン
- 7月
 - みらい創造経営塾開講
 - 株日本政策金融公庫(国民生活事業部)と業務連携開始
- 8月
 - 「松本ほんぼん」等夏祭りに各店が参加
 - 株商工組合中央金庫と業務連携締結
 - 《地方創生》地域ブランド活用企画「発掘!松本・安曇野「土産品」コンテスト」(松本青年会議所×松本商工会議所×安曇野市商工会との連携)事業開始
- 9月
 - アルウィンにて「がん検診受診率向上イベント」開催(松本市共催)
 - 「松本山雅FCスイーツフェスタ 2015」第1次審査会開催



当金庫の概要 (平成27年9月30日現在)

本店所在地 〒390-0873 長野県松本市丸の内1番1号
TEL 0263-35-0001

設立 大正11年2月
預金 3,902億円
貸出 1,762億円
出資金 11億円
常勤役員数 319人
店舗数 28店舗

松本信用金庫のホームページ▶
<http://www.matsumoto-shinkin.jp/>



《地方創生》地域ブランド活用企画

松本信用金庫 × 松本青年会議所 × 松本商工会議所 × 安曇野市商工会

発掘!! 松本 安曇野 「土産品」コンテスト

地方創生への取組みの一環として、松本青年会議所・松本商工会議所・安曇野市商工会との連携(後援:松本市・安曇野市)による地域資源を活用した事業を開催し、地域の魅力発信による観光客増加や地域経済の活性化を図るとともに「お役立ち」の実践による顧客支援を行っています。



- 松本青年会議所が将来にわたりこの地域で大切にしたい、そして外部に地域の宝として発信したい地域資産・観光資源を「松本・安曇野 宝かるた」として発行しています。この「かるた」に取上げられている地域の宝(絵札)にちなんだ「土産品」を募集するコンテストです。
- 「土産品」の中から5品の優秀作品を決定し、駅・空港等の土産品店で特別ブースを設置して販売します。
- 販売促進および観光促進を実施するため、絵札に描かれている観光地の所在地と土産品が販売されているお店の場所を掲載したマップを土産品売り場等に設置します。



平成27年 9月未まで 10月～11月 12月 平成28年 3月

募集 ▶ 土産品制作期間 ▶ 土産品審査 ▶ 販売開始

平成28年3月(予定)

西支店 新築オープン!!

住所: 松本市渚2丁目4番1号
TEL: 0263 (25) 6450



西支店は老朽化に伴う新築工事のため、平成28年3月(予定)まで仮店舗にて営業しております。
仮店舗住所: 松本市渚1-1-10 昭和ビル1F TEL: 0263 (25) 6450

平成27年度上半期の業績ハイライト

平素は、松本信用金庫をお引き立ていただき、誠にありがとうございました。このたびは、当金庫の平成27年度上半期(平成27年4月1日から平成27年9月30日)の業績をまとめました「平成27年度(第95期)上半期ディスクロージャー」を作成いたしました。ご高覧のうえ、当金庫の経営につきまして、より一層のご理解をいただければ幸いです。

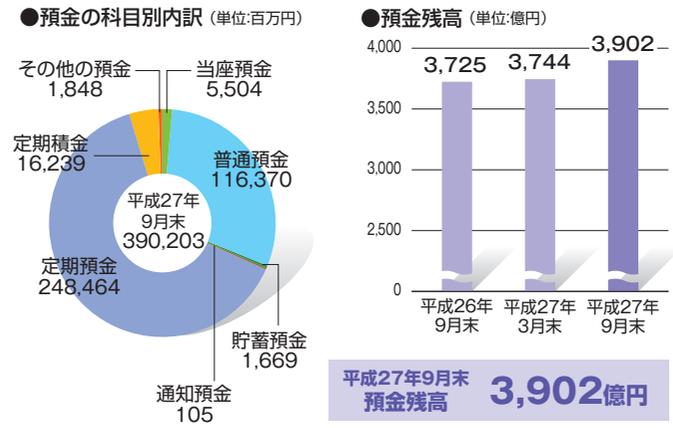
*本資料の記載金額は単位未満を切り捨てて表示してあります。
*記載事項については、監査法人の監査を受けておりません。

Q 預金・貸出金の状況はどうでしたか?

地域のお客さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、目的や期間に応じた各種商品をご用意しております。また、きめ細やかな営業活動により取引基盤の拡大に努めております。

預金

地域の皆さまの温かいご支援により、法人・個人ともに堅調に推移し、平成27年3月末比157億円の増加となり、総預金残高は3,902億円となりました。

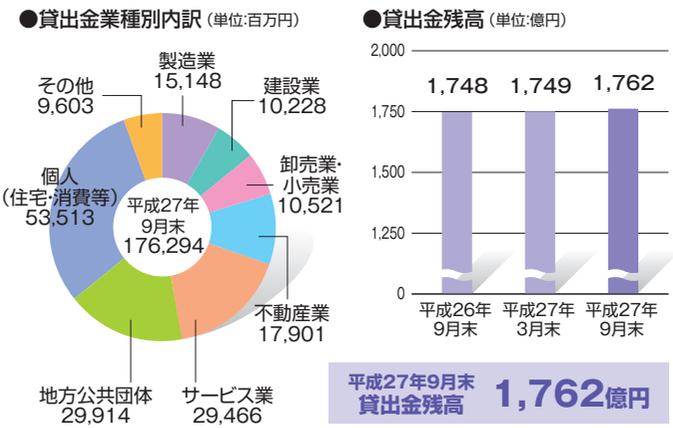


A

地域のお客さまからお預かりした大切な預金は、お客さまの様々な資金ニーズに応え、事業資金や住宅・教育資金などにご利用いただいております。地域経済の発展と地域社会の活性化のため、円滑な資金提供を行うよう心掛けてまいります。

貸出金

貸出金は、堅調に推移し平成27年3月末比13億の増加となり、総貸出金残高は1,762億円となりました。



Q 自己資本比率はどうでしたか?

A 自己資本比率

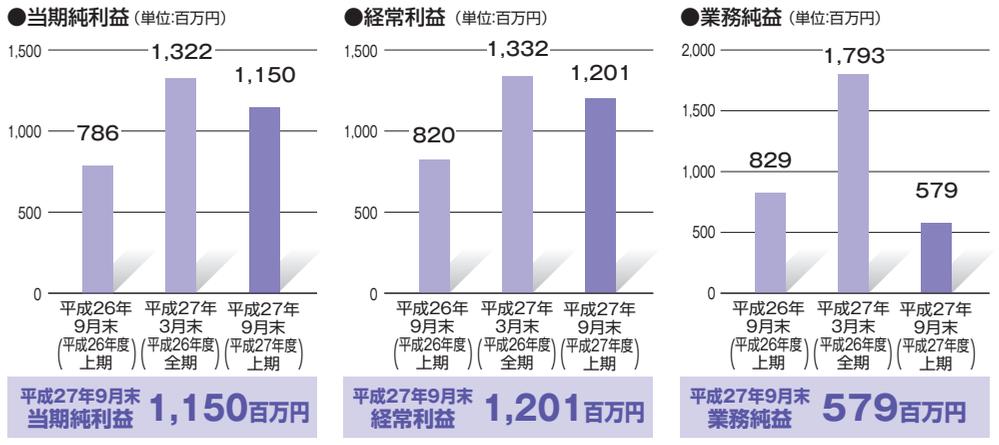
自己資本比率とは、リスクのある資産(リスク・アセット)に対して自己資本がどれくらいあるかを示す重要な指標です。平成27年9月末の自己資本比率は14.91%と国内基準(4%以上)を大きく上回っており、経営の健全性・安全性を十分に保っております。今後とも、皆さまに安心していただけるよう、自己資本比率の向上に努めてまいります。

平成27年9月末 自己資本比率 **14.91%**

A 収益の状況

収益は、業務純益579百万円、経常利益1,201百万円、当期純利益1,150百万円となりました。引き続き、安定的な収益と経営基盤の強化に向け取り組んでまいります。

※業務純益…業務粗利益から業務遂行に必要な経費等を控除した利益で、金融機関の基本的な業務に係る利益を示しています。
※経常利益…業務純益に、業務外の損益を加減した利益で、金融機関の通常の営業活動の成果を示しています。
※当期純利益…経常利益に、特別損益を加減し、法人税等を控除した利益で、最終利益ともいえます。

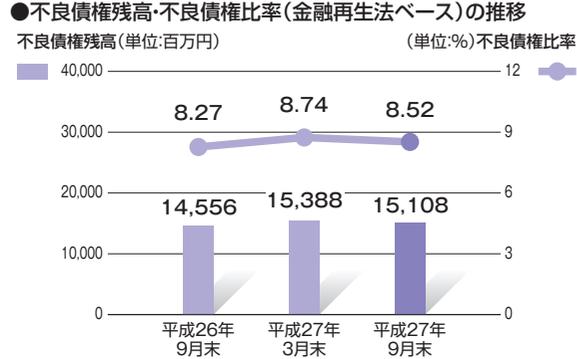


Q 不良債権の状況はどうでしたか?

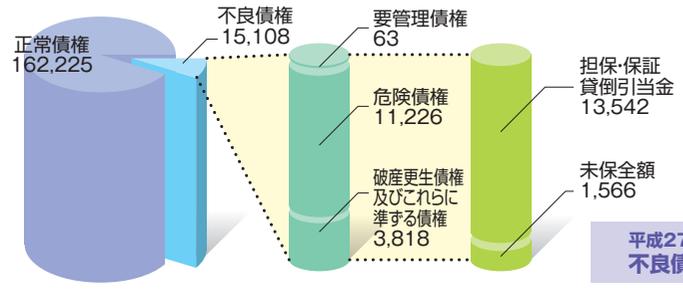
A 金融再生法に基づく不良債権の状況

当金庫では、保有する資産(貸出金など)について、「金融検査マニュアル」に基づいた厳格な自己査定を実施し、その結果に基づいて償却・引当を行い、より健全な資産状況を目指しております。開示金額につきましては、平成27年9月末時点で自己査定を行い、それをもとに債権額を各開示区分へ反映させております。

※不良債権比率=金融再生法上の不良債権÷金融再生法上の開示債権×100



●金融再生法開示債権保全状況



Q 有価証券の状況はどうでしたか?

A 有価証券の状況

地域の皆さまからお預かりしたご預金はご融資のほか、安全性や収益性に留意して有価証券で有効に運用しております。

●有価証券の状況 (単位:百万円)

		平成27年3月末			平成27年9月末		
		簿価	時価	差額	簿価	時価	差額
その他有価証券	株式	5,007	6,392	1,384	4,858	5,655	796
	債券	107,070	110,041	2,970	119,818	123,048	3,229
	その他	10,881	11,598	717	16,182	16,203	20
	合計	122,959	128,031	5,071	140,860	144,906	4,046
満期保有目的有価証券	債券	9,802	10,137	334	9,201	9,459	257
	その他	795	810	15	796	811	15
	合計	10,598	10,947	349	9,997	10,271	273

(注)「その他」は、外国証券、投資信託およびその他の証券です。

●有価証券種類残高 (単位:百万円)

